

日中友好新聞

府連通信

2011年12月号
 日本中国友好協会大阪府連合会
 〒530-0013
 大阪市北区
 茶屋町10-6
 阪急北ビル4階
 TEL06-6372-8131
 050-3413-6491
 FAX06-6372-8132
 郵便振替口座
 00970-5-8978
 E-mail: jcfa@jst8.so-net.ne.jp
 ホームページ
<http://www005.u-pj.pp.so-net.ne.jp/jcfaosaka/>

東北各地から深刻な状況を報告

全国理事会・支部組織の強化発展を計

東京日本青年館で十一月十九日、第一回全国理事会が開催され、全国から七〇名が参加し熱心な討論を行いました。発言も多くあり、現在でも未解決な状況は大変深刻なもので、昨年九月の尖閣諸島沖での中国漁船衝突事件をきっかけに悪化した日中関係は、東日本大地震に対する中国側の支援によって改善がみられるものの、大きな変化にはいたっていない一方で、日本と中国の経済的な相互依存関係は、ますます深まっています。

中国は日本にとって第一の貿易相手国であり、中国にとって日本はEUに次ぐ第二の貿易相手となっていることや、日本のTPPへの参加はアジアから切り離され、米国の非常に強い経済的支配下におかれる危険性を強くしているとの報告がされました。

被災された東北各県の参加者からは、全国の仲間からの大きな

支援に対する感謝と、復興への決意が述べられました。また原発問題への発言も多くなり、現在でも未解決な状況は大変深刻なもので、昨年九月の尖閣諸島沖での原発依存からの脱却にむけた、国民的な運動が必要との意見も多く出されました。

侵略戦争を正当化する動きも「平和のための戦争展」や「平

太極拳攻防基礎講座に八三名

高齢者や初参加者も熱心に攻防練習

石清水体育館で開催された、大阪西支部主催「太極拳攻防基礎講座パート3」に十二都府県八三名が参加されました。

初参加者も含め恒岡老師の指導のもと基本練習や、お互い向かい合い二四式の型を使って、攻防の型を交互に練習しました。

今回の練習を通じて「武術は老若男女を越えて、誰でも出切ると確信しました。出来れば『パート4』の開催をめざして、



早朝練習(上)と参加者一同(下)



本来的健康・武術としての太極拳へと、さらなる一歩を踏み出す

「平和のための戦争展」や「平和の旅」の報告がされました。帰国者支援の活動や、漫画展の報告が各地からあり、二五都府県三三か所で開催され、総参加者は四万人を突破しました。

来年2012年の日中国交回復四〇周年記念事業の企画の検討を始めました。

文化活動では、各地の太極拳教室の行事や、中国語講座の状況などが報告されました。

組織強化活動では二万人の会員組織にするために奮闘している支部からの報告があり、新しい支部結成が仲間づくりの基本であることがあらためて確認されました。

(府連事務局長・高瀬龍二)

型どおりに受けられない」「熱心な参加者が多く、とりわけ高齢者の方々の頑張りには驚きました。私も解説書を参考に復習します。この武術太極拳講座は人気が高いので、未長く続けて大阪西支部の名物になってほしいと思います」「健康維持や体操感覚でとりくんでいる方も、太極拳の動きの中にある攻防を、少しでも理解して練習すれば、今までの以上の動きに発展することでしょう」と多くの感想を寄せて頂きました。

合宿会場では東日本大震災救済金を訴え、Tシャツの売上金とあわせて、20万円を被災地に送らせていただきました。

第95期中国語講座・開講

120分授業・途中入学可
 受講料：週1回48,000円
 初級Ⅱ以上の方・週2回96,000円を72,000円に
 入学金：18,000円
 個人レッスンは、60分4000円、90分6000円
 主催：日中友好協会大阪府連合会

2012年カレンダー中国悠久の旅

B3判(縦515mm×横364mm)
 13枚綴り・好評発売中
 定価1,200円
 (税込・送料別)



申し込みは
 日中友好協会大阪府連合会へ

民主革命の先駆者・孫文旧居を訪ね

辛亥革命100年ということ 観光バスも入れない、また近くで、先日、上海の中国民主主義に長く停車もできないような所 革命の先駆者、孫文が住んでいた。 平日のお昼の時間であつたせ たという場所に行つてきました。 いか、訪れている方も少なく、 秦の始皇帝に始まり2000 年以上続いていた皇帝 政治、それに終止符を うち、アジアで最初の 共和国をうちたてた人 物、その住居というこ とでさぞと思いきや、 道路もそう広くなく、 無理を言つて寄り道を していただきましたが、



写真は撮りやすく、玄関には革命100年の大きな看板が立っていました。 ここには1918年から24年の六年間、夫人の宋慶齡と居住し、革命活動に従事、中国共産党の指導者と会見して、歴史上はじめて国民党と共産党の、いわゆる国共合作を実現させた場です。

皇帝政治の終焉とその後を見れば、歴史的には様々なことがありましたが、現在の発展を見れば中国の新たな歴史に寄与したことは間違いない場所です。

(西支部・平松悦雄)

一対九九は銀行資本の身勝手から

根源は金融資本の自由化

今アメリカではリーマンショックからの安い単純労働者が流入し、クから、金融業界の目に余る金 賃金のダンピングが進み、労働 権体質に、若者や就職難民、貧 困層が立ち上がり、政府に改善 要求するたたいが、全土に拡 がりつつあります。

一方ヨーロッパでもユーロ危 機を抱えて、若者の失業率が二 十数%と高く同じような傾向に

あります。その中で生活をまも るたたいが最低賃金制です。 一時間・約八ユーロ(一〇〇〇 円)をめぐつて、労使がしばぜ

り合いを演じています。 欧州連合の拡大で東欧諸国か

を十年間に六千七百万人減らす 事が出来たと報道しています。 しかし中国の貧農の年収は、 一二七〇元(二五三〇〇円)一日 当たりで見ると約四二円前後に なります。世界基準にいかにつ づけるかがこれからの課題です。

中国政府はこれまでに、二兆 四五〇〇億円を投入したと言っ ています。この程度では一対 九九の解決にはなりません。

金持ちからの税金を貧困層へ と言う、再配分(税)の流れを国 を挙げて取り組まない限り解決 にはなりません。来年の目標は 二千三百元にする」と表明。

日本も中間層の崩壊で、同じ ような事が起こっています。 (常任理事・松原弥寿夫)

きりえで創る

干支色紙教室

府連主催の「きりえ教室」 は十一月二十九日(火)午後二 時から開催しました。参加者 は五名で、新しく参加された 方もおられました。「来年も 参加したいと思っています」 と作品を完成されて帰られま した。

年末の「年賀状・干支色紙」 だけでなく、季節の「きりえ」 を作る機会が出来ればと思っ ています。

十二月二日には午後と夜間 の二部制で、西支部主催で来 年の干支「辰」を色紙に創る、 きりえ教室が稲田さんの指導 で行われました。「辰」の絵 柄は少しこみいってむつかし く、悪戦苦闘で長時間かかっ て創っていました。

初参加者も含めて二十名、 それぞれ色紙を完成させ、終 了後は懇親会を行いました。



守口支部 太極拳新春初けい

1月9日(祝)・9:30受付・10:00練習開始
 守口市民体育館2階柔道場(京阪電車守口市駅前)
 上靴不用・暖かい服装でお越しください
 練習種目: 24式、48式、42式太極拳
 参加費: 1000円
 (恒例のお年玉抽選会が有ります)

大阪府連 太極拳新春のつどい

1月15日(日) 9時から12時まで
 会場: 北スポーツセンター 参加費: 1000円
 練習種目: 24式、48式、Iの型(全体)
 終了後府連教室で新年会、会費: 1000円
 料理や飲み物差し入れ歓迎
 連絡は日中友好協会大阪府連合会へ